別紙(１)

　　工事施工方法（記載例）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工　 　種　 　別 | 原 　材 　料 | 工事施工 | 工 事 請 負 会 社 名 |
| 取　水 　堰　 堤 | 請　　 　負 | 請　 　負 | 〇 　〇 　会　 社 |
| 送　 　水　 　管 | 直　　 　営 | 請　 　負 |  |
| 〇　 　〇 　　〇 | 〇　 　　〇 | 〇　 　〇 |  |

（記載上の注意）

　　ＰＦＩ事業の場合は「買取」と記入すること。

別紙(２)

**１　事業費精算額調書**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ａ  種　　目 | ｂ  総事業費 | ｃ  寄附金その他の収入額 | ｄ  単独  事業費 | ｅ  差引額  b-c又は  b-dのい ずれか少  ない額 | ｆ  算定基準  に よ る  算 定 額 | ｇ  補　　助  基 本 額 | ｈ  補　　助  所要額 | ｉ  仕入れに  係る消費  税等相当  額 | J(h-i)  要補助金 | k  補助金受入額及び受入予定額 | L(j-k)  差引補助金過△不足額 |
| 本工事費 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |  |  |  |  |  |
| 用地費及び補償費 |  |  |  |  |  |  |
| 調査費 |  |  |  |  |  |  |
| 事務費 |  |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |  |
| 合　 　計 |  |  |  |  |  |  | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
|

　(記載上の注意）

　　１　「種目」欄から「要補助金」欄までの記載上の注意は申請書様式の記載上の注意と同様である。

　　２　「補助金受入額及び受入予定額」欄には、本事業実績報告までの交付を受けた補助金の受入済額と受入予定額の合計を記入すること。

**２　基幹水道構造物の耐震化事業(改築・更新事業に限る。)に係る事業費精算額調書**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ａ  種　　目 | ｂ  総事業費 | ｃ  寄附金その他の収入額 | ｄ  単独  事業費 | ｅ  差引額  b-c又は  b-dのい ずれか少  ない額 | ｆ  基準  事業費 | ｇ  選定額  e又はf のいず れか少 ない額 | ｈ  補　　助  所要額 | ｉ  仕入れに  係る消費  税等相当  額 | J(h-i)  要補助金 | k  補助金受入額及び受入予定額 | L(j-k)  差引補助金過△不足額 |
| 本工事費 | 円 | 円 | 円 | 円 |  |  |  |  |  |  |  |
| 用地費及び補償費 |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |
| 合　 　計 |  |  |  |  | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
|

　(記載上の注意）

　　１　「種目」欄から「要補助金」欄までの記載上の注意は、申請書様式の記載上の注意と同様である。

　　２　「補助金受入額及び受入予定額」欄には、本事業実績報告までに交付を受けた補助金の受入済額及び受入予定額の合計を記入すること。

　　３　種目「その他」欄には、調査費、事務費及び交付金取扱要領別表第５に定める以外の事業費（例えば建設利息等）を記入すること。

**３　官民連携等基盤強化推進事業に係る事業費所要額調書**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ａ  種　　目 | ｂ  総事業費 | ｃ  寄附金その他の収入額 | ｄ  単独  事業費 | ｅ  差引額  b-c又は  b-dのい ずれか少  ない額 | ｆ  算定基準  に よ る  算 定 額 | ｇ  補　　助  基 本 額 | ｈ  補　　助  所要額 | ｉ  仕入れに  係る消費  税等相当  額 | J(h-i)  要補助金 | k  補助金受入額及び受入予定額 | L(j-k)  差引補助金過△不足額 |
| 調査費 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |  |  |  |  |  |
| 事務費 |  |  |  |  |  |  |
| 合　 　計 |  |  |  |  |  |  | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
|

（記載上の注意）

１　「種目」欄から「要補助金」欄までの記載上の注意は申請書様式の記載上の注意と同様である。

　　２　「補助金受入額及び受入予定額」欄には、本事業実績報告までの交付を受けた補助金の受入済額と受入予定額の合計を記入すること。

別紙(３)

**算定基準による算定額明細書**

　（水道施設等耐震化事業（水道未普及地域解消事業、簡易水道再編推進事業、生活基盤近代化事業、高度浄水施設等整備費及び基盤水道構造物の耐震化事業（改築･更新事業）を除く。）・水道事業運営基盤強化推進等事業（水道水源自動監視施設整備費を除く。）の場合）

　１　工事費総括書

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 費　　　　目 | 種　　目　　別 | 施 　設 　別 | 単　　　位 | 算 定 基 準 に よ る 算 定 額 | | | | 備　　　考 |
| 申　　請　　時 | | 精　　算　　時 | |
| 数　　量 | 金　　　額 | 数　　量 | 金　　　額 |
| 工 　事 　費  事 　務 　費  合　　　　計 | 本　工　 事　 費  （含附帯工事費）  用地費及び補償費  調　 　査 　　費  工　事 　雑　 費 | 直 接 工 事 費  共 通 仮 設 費  （純工事費）  現 場 管 理 費  （工事原価）  一 般 管 理 費 |  |  | 円 |  | 円 |  |

　２　本工事費内訳書（記載例）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 費　目 | 種　目　別 | 施　設　別 | 工　　種　　別 | 形　 状　 寸　 法 　等 | 単位 | 算定基準による算定額 | | 備　考 |
| 精　算　時 | |
| 数　量 | 金　額 |
| 工事費  合　計 | 本工事費  （含附帯工  事費）  共通仮設費  (純工事費)  現場管理費  (工事原価)  一般管理費  　　計 | 取水施設  浄水施設  送水施設  配水施設  （直接工事  費）  　運搬費  　準備費  　仮設費  　〇〇〇  　安全費  　　計 | さく井工  取水ポンプ室築造工  取水ポンプ設備工  着水井築造工  凝集池築造工  薬注設備工  送水管布設工  水管橋下部工  水管橋上部工  配　水　池  配水管布設工 | φ200㎜、Ｌ＝80ｍ  RC造  〇〇型、Ｑ＝〇Ｌ／分  RC造（〇ｍ×〇ｍ×〇ｍ）  RC造（〇ｍ×〇ｍ×〇ｍ）  SPφ1500㎜シールド  逆三角トラス、３桁  RC造  DCIPφ400㎜開　　削 | 本  ㎡    台  池  〃  式  式  ｍ  池  ｍ |  | 円 |  |

　(記載上の注意)

　　１　本表は、工事発注単位ごとに工事の名称を付して当該年度に交付対象となる工事費について記載すること。

　　２　「施設別」欄には、貯水施設、取水施設、導水施設、浄水施設、送水施設、配水施設の別と共通仮設費、現場管理費、一般管理費の別を記載すること。

　　３　「工種別」欄には、工事の種別を記載すること。

　　４　「形状寸法等」欄には、構造、材質、型式、形状寸法等を記載すること。

　　５　「算定基準による算定額」欄には、交付金取扱要領別表第５に定める算定基準により算定した額を記載すること。

　　６　直営で施工する場合又は資材を支給して工事を施工する場合には、その旨「備考」欄に記載すること。

　　７　他に汎用されている代替工法の存在する場合又は特殊な工法によって施工する場合には、採用予定工法に関する説明資料及び工法を選定した経緯を示す資料を添付すること。

　３　用地費及び補償費内訳（記載例）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 種　　　別 | 施　 　設　 　別 | 対象物件 | 単　位 | 精　　　算　　 　時 | | | 備　考 |
| 数　　量 | 単　　価 | 金　　額 |
| 用地取得費  区分地上権  用地使用費  補　償　費  　　計 | 〇〇浄水場用地  △△配水池用地  送 水 管 路 用 地  送水管布設仮設道路  〇　〇　配　水　池  〇　〇　〇　〇　〇 | 水　　　田  山　　　林  　　〃  宅　　　地  立木（杉） |  |  | 円 | 円 |  |

　(添付書類)

　　用地売買契約書、補償契約書等

　４　調査費内訳（記載例）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施 設 別 | 工　 　　種　 　　別 | 形 状 寸 法 等 | 単位 | 算定基準による算定額 | | 備　考 |
| 精　 　算　 　時 | |
| 数　量 | 金　　　額 |
| 貯水施設  取水施設  導水施設  浄水施設  送水施設  配水施設  　 計 | 〇〇地質調査  〇〇測量  工事用道路測量  〇〇ポンプ場実施設計  導水トンネル路線測量  〇〇浄水場測量  〇〇浄水場実施設計  送水管路線測量  送水管路線実施設計  配水池地質調査 | ボーリング  沈澱池・ろ過池  〇〇地区  〇〇地区  (ＤＣIＰ､φ600㎜） | 本  ㎡  ｍ  式  ｍ  ㎡  式  ｍ  式  〃 |  | 円 |  |

　(記載上の注意)

　　本表は、調査の名称を付して、当該年度に補助の対象となる調査費全体について記載すること。

　５　工事雑費内訳

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 細　　　　目 | 種　　　　　　別 | 単位 | 精　　　算　　　時 | | | 備　　考 |
| 数　量 | 単　　　価 | 金　　　額 |
| 計 |  |  |  | 円 | 円 |  |

　６　事務費内訳

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 細　　　　目 | 種　　　　　　別 | 単位 | 精　　　算　　　時 | | | 備　　考 |
| 数　量 | 単　　　価 | 金　　　額 |
| 計 |  |  |  | 円 | 円 |  |

**算定基準による算定額明細書**

　（水道施設等耐震化事業（生活基盤近代化事業増補改良のうち放射線量の確認を行うための分析機器整備事業）・水道

事業運営基盤強化推進等事業（水道水源自動監視施設整備費）の場合）

　１　施設名称

　２　所在地

　３　共同（参画）事業者名

　４　精算内訳

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 品　　　名 | 規　　　　格 | 単　位 | 精　　算　　時 | | | 備　　考 |
| 数　量 | 単　　価 | 金　　　額 |
| 計 |  |  |  | 円 | 円 |  |

別紙(４)

**工事設計書**（記載例）

　　〇〇工事設計書

　１　工事計画概要

　　　本浄水池は、容量　　立方メートル、一日最大配水量の〇時間分あたり、縦　　メートル、横　　メートル、深さ　　メートル（有効水深）の鉄筋コンクリート造りで、中に隔壁を設け、土覆い　　メートルのものである。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 工　　　　種 | 名　　　　　称 | 形状寸法 | 単　位 | 精　　　算　　　時 | | | 備　　考 |
| 数　量 | 単　　価 | 金　　額 |
| 浄 水 池 構 造 | 掘　さ　 く　 工  基 礎 栗 石 工  コンクリート工  型　　 枠　 　工  〇　　〇　　　〇  合　　　　　　計 |  |  |  | 円 | 円 |  |

（記載上の注意）

　　ＰＦＩ事業の場合は、備考欄に「ＰＦＩ事業」と記入すること。

別紙(５)

**財源調書**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 総　事　業　費 | 財　　　　　　　源　　　　　　　内　　　　　　　訳 | | | | |  |
| 補助金 | 起　　債　　額 | 企業会計特別会計 | 一　般　会　計 | そ　　の　　他 |
| 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |

（記載上の注意）

　　申請書様式の記載上の注意と同様である。

別紙(６)

**残存物件調書**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 原　　　材　　　料 | | 購入量 | 単　位 | 使　　用　　数　　量 | | | 残 余 材 料 （手持分を除く） | | | 評 価 額  算定方法 | 備　考 |
| 品　　　名 | 形状寸法 | 購 入 分 | 手 持 分 | 計 | 数量 | 評　　価　　額 | |
| 単　　価 | 金　　額 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（記載上の注意）

　１　本表は、工事において残材を生じた場合に作成すること。

　２　工事を請負により施行した場合及びＰＦＩ事業の場合は作成する必要はない。ただし、資材を請負業者に支給する場合は記入

すること。

別紙(７)

**請負及び竣工検査調書**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 請負工事名 | 施工場所 | 形状寸法等 | 事業量 | 設計金額 | 請負金額 | 請負人氏名 | 契 約 年 月 日  着 工 年 月 日  竣 工 年 月 日 | 竣工検査 | | 契約 方式 | 備考 |
| 検査年月日 | 検査員  職・氏名 |
| 第○○工区  　水道管路  　布設工事 | ○○市  ○○町  ×丁目 | 配水管DPI  50～150 | ○○○　　ｍ | (100,000)  150,000 | (99,000)  140,000 | ○○○○ | 年 月 日  年 月 日  年 月 日 | 年  　月　 日 | ○○○ | 一般競争入札 |  |

（記載上の注意）

１　請負契約書に基づき１契約毎に記載する。

２　請負契約に変更のあったときは、設計金額欄及び請負金額欄に当該年度の最後の設計金額及びこれに対する請負金額を下段に　　　記入し、当初の設計金額及びこれに対する請負金額を（　）書きで上段に記載すること。

３　随意契約の場合は、備考欄にその事由を記載すること。

４　形状寸法等の欄には、工種毎の主要な設備、管路の概況について記載すること。

５　ＰＦＩ事業の場合も、この表に準じて作成すること。また、契約方式欄に「ＰＦＩ事業」と記入すること。